

報道関係各位

北3東11周辺地区市街地再開発組合
大和ハウス工業株式会社
株式会社コスモスイニシア
株式会社アインファーマシーズ
セントラルリーシングシステム株式会社

■JR 函館本線「苗穂駅」直結の大規模複合開発
「北3東11周辺地区第一種市街地再開発事業」のA・B街区名称を
「苗穂ヒラクス」に決定

北3東11周辺地区市街地再開発組合（理事長：松本哲朗）が推進する「北3東11周辺地区第一種市街地再開発事業」において、当組合と参加組合員である大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市北区、社長：芳井敬一）、株式会社コスモスイニシア（本社：東京都港区、社長：高智亮大朗）、一般組合員である株式会社アインファーマシーズ（本社：札幌市白石区、社長：大石美也）、特定業務代行者であるセントラルリーシングシステム株式会社（本社：札幌市中央区、社長：阿部直志）は、A街区・B街区の名称を「苗穂ヒラクス」に決定しましたのでお知らせします。



【「苗穂ヒラクス」イメージ】

「北3東11周辺地区第一種市街地再開発事業」は、約15,000㎡の敷地に、住宅・商業施設・医療施設で構成されたA街区・B街区、既存機能更新エリアとして寺院施設を集めたC街区、業務施設を建設するD街区の4つに区分された事業です。

当事業のA街区には、地上25階建て・総戸数204戸の「プレミスタワーズ札幌苗穂アクアゲート」、B街区には地上27階建て・総戸数203戸の「プレミスタワーズ札幌苗穂ブライトゲート」とした、札幌市中央区最大級^{*}の高層ツインタワー分譲マンションと地上13階建て・総戸数77戸のアクティブシニア向け分譲マンション「イニシアグラン札幌苗穂」を建設。「プレミスタワーズ札幌苗穂アクアゲート」1階には3店舗、「プレミスタワーズ札幌苗穂ブライトゲート」1階には4店舗、3階には医療施設が入居する予定です。

5者は、「苗穂ヒラクス」の完成に向け、店舗や医療施設の誘致を進めるとともに、当事業の計画方針である「安全快適で歩いて楽しいバリアフリーなまちづくり」を目指してまいります。

※. 住宅流通研究所調べによる。2000年以降札幌市中央区に供給した新築分譲マンションにおいて、総戸数が最大。
(2021年10月現在)

■「苗穂ヒラクス」のネーミングコンセプト

「苗穂ヒラクス」は、札幌の都心の新たな可能性が「拓かれる」場所であることや、あらゆる人々が集まる「開かれた」場所であることを表現したネーミングとしました。語尾の「ス」は複数形を表しており、多様な要素で構成される二つの地区を象徴しています。

【ロゴマークについて】

新たに切り拓かれた街の象徴として、そこに集い行き交う人々が長く愛着を持って使い続けてもらえるように、複雑さを削ぎ落とし、一目で誰にでも覚えてもらえるように、この街（街区）のアイデンティティをビジュアライズし、シンボル化しました。

放射状に広がるブルーのラインは「ヒラクス」の文字から構成されています。



苗穂ヒラクス
NAEBO HIRAKUS

■「苗穂ヒラクス」の概要

名称	苗穂ヒラクス	
街区名	EAST (旧：A 街区)	WEST (旧：B 街区)
所在地	北海道札幌市中央区北 3 条東 11 丁目 338 (地番)	北海道札幌市中央区北 3 条東 10 丁目 121 (地番)
敷地面積	4,282.72 m ²	7,531.67 m ²
着工	2019 年 4 月 2 日	2019 年 4 月 2 日
竣工	2021 年 11 月下旬予定	2022 年 3 月下旬予定
街区に建設する主な施設	分譲マンション(プレミストタワーズ札幌苗穂アクアゲート)、商業施設(セントラルリーシングシステム株式会社)	分譲マンション(プレミストタワーズ札幌苗穂ブライトゲート、イニシアグラン札幌苗穂)、医療施設(アインファーマシーズ株式会社)、商業施設(セントラルリーシングシステム株式会社)

プレミストタワーズ札幌苗穂 URL:<https://www.daiwahouse.co.jp/mansion/hokkaido/sapporonaebo/index.html>

イニシアグラン札幌苗穂 URL: <https://www.cigr.co.jp/pi/shinchiku/A70002/index.html>

医療施設(アインファーマシーズ株式会社) URL: <https://www.ainj.co.jp/>

商業施設(セントラルリーシングシステム株式会社) URL: <http://www.cls-web.com/>

以上

本件に関するお問い合わせ先
北 3 東 11 周辺地区市街地再開発組合 事務局
TEL: 011-206-6730